

2021年11月15日

「PCAF Japan coalition」の発足と当社の参画について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：大関 洋）は、このたび、国際イニシアティブ「Partnership for Carbon Accounting Financials（以下、PCAF）」の本邦加盟機関6社によって、新たに発足した「PCAF Japan coalition」に参画しました。2015年のパリ協定採択以降、気候変動への取り組みはグローバル規模で急速に拡大しており、2050年に向けた脱炭素社会およびカーボンニュートラル実現の機運が高まるなか、金融機関がファイナンスポートフォリオ（投資や融資等）を通じた温室効果ガス（GHG）排出量を計測し、削減を促進することが、これまで以上に重要になっています。

PCAFは、金融機関のファイナンスポートフォリオを通じたGHG排出量を計測する手法を開発しています。2021年11月現在、世界48カ国の、商業銀行・投資銀行・保険会社・機関投資家等170以上の金融機関が加盟しています。このたび発足した「PCAF Japan coalition」では、PCAFグローバル事務局からのサポートを受けつつ、参画機関及び金融セクターで経験・知見・課題の共有や連携を進め、投融資を通じたGHG計測・開示が本邦金融機関に広く普及・浸透するよう取り組みを促進していきます。

当社は、気候変動に対応することは喫緊の最重要課題だと認識しております。当社は、2008年以降10年以上に亘り環境、社会、ガバナンスに配慮したESG運用に積極的に取り組んでまいりました。ESGに係る課題を企業調査・投資判断の中で適切に考慮することは、長期的な収益の改善のみならず、持続可能な社会の実現にも寄与するものと考えています。「PCAF Japan coalition」への参画は、こうした当社のESG運用に関する理念と合致するものであり、当社のESG運用をより一層高度化させていくことに資する取り組みです。こうした活動を通じて、資産運用会社の立場からアセットオーナーと協業し、2050年までの「温室効果ガス排出量実質ゼロ」の実現に向けて努力してまいります。

以上



この件に関するお問い合わせは
広報室 / 〒100-8219 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル
Tel. 03-5533-4037
<https://www.nam.co.jp/>